

防犯リフォームで安心安全な暮らし

安心安全
の
新生活

春は新しい土地で生活を始める方も多く、引っ越しが増える季節です。

住む環境の変化や、年度始めで仕事が忙しく防犯対策がおろそかになるため、外出時の空き巣被害が増える傾向にあります。今回は被害を未然に防ぐための防犯リフォームについてご紹介いたします。

玄関ドア

● キーレス玄関ドア

鍵を取り出さず開け閉めができ、鍵穴にカバーを取り付けられるハンドルを選ぶと、ピッキングの防止に効果的です。



● 不正開錠防止機能

鍵穴を2箇所にすることで、不正開錠しづらくなり、防犯性が高まります。



顔認証キー

YKKAPのスマートドアに搭載でき、非接触を好まれる方のニーズに対応しています。生態認証技術により、顔のダミーや写真での不正開錠を防止します。



電池式タッチキー

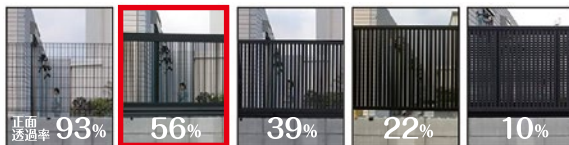
ドアのボタンを押すだけで開錠し、手動キーで開けることもできるので、電池が切れても安心です。リモコン紛失の際もシリンダー交換不要。お手持のリモコンキーの再登録で以前のリモコンキーを無効化できます。



決められた秒数内に2箇所目を開錠しなければ、もう一方の鍵が自動的に施錠される機能です。

フェンス

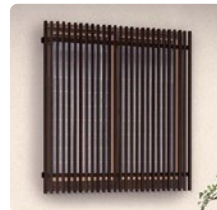
外構をフェンスで囲う事で侵入経路を限定でき、不審者が入りにくい家を作ります。敷地を完全に覆ってしまうと、侵入した不審者の姿が外から見えなくなるため、見通しの良いタイプを選ぶことがおすすめです。透過率50%あれば見通しの良さやプライバシー保護の両立が可能です。



旭化成ホームズと明治大学による視認実験による

シャッター・面格子

不審者の侵入経路は、約6割が窓からです。不審者は侵入に5分以上かかると犯行を諦める場合が多いため、破壊しにくいシャッターや面格子の取り付けが効果的です。



特に死角になりやすいトイレや浴室の窓に設置することで、安心して過ごすことができます。

プライバシーを確保しながら防犯にも有効なリフォームで安心安全な暮らしを実現します

すぐにできる防犯対策

人感センサー付きの防犯照明が効果的!

近所の方に不審者がいることを気づいてもらえるよう、敷地内に向けて照明を当てるのが大切です。特に開口部や2階に登れる場所など、侵入しやすい所への設置がおすすめです。

玄関・窓を照らす



死角をなくして
未然に犯罪を
防ぎましょう!

近隣住民や通行人の目が犯罪を未然に防ぐ

防犯対策があまり普及されていない場所でも、犯罪が少ないのはご近所同士の声掛けがある地域です。近隣住民の自然な見守りを強化することが、人目を気にする不審者に効果的です。

